

熱帯生まれ。陽気で可愛いつる性の花。

< 植物名 >

ツンベルギア
アラータ
ツンベルギア・アラータ

水やり

土の表面が乾いたら、たっぷりと水やりをする。

置き場所

日向または半日陰で育てる。

用土肥料

水はけが良ければ、特に用土は選ばない。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

実生 挿木。

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、庭植え

学名 Thunbergia

英名

属名 ヤハズカズラ

科名 キツネノマゴ

性状(分類) つる性・多年草・常緑性

原産地 熱帯アフリカ

花の色 黄

開花期 夏～秋

購入時期

草丈 1～2.5m

ID 203

季節 夏 秋

JFコード 19891



冬越しと置き場所

日向または半日陰で育てる。水はけが良ければ、特に用土は選ばない。

その他の解説

問題が少なく育てやすい植物だが、ハダニが発生しやすい。

特徴1

丸みを帯びた三角形の葉と黄色い花の相性がよい。土の表面が乾いたら、たっぷりと水やりをする。

特徴2

葉は丸みを帯びた三角形で、陽気がかわいい花を咲かせる。この属は、熱帯地方等に100種以上が自生していて、学名は、植物学教授ツンベリー(スウェーデン)の名に由来しているそう。園芸品種には、花は白色で中央が黒紫のアルバ、花と中央の両方ともが白色のペイケリ等がある。本来は多年草だが一年草として扱われている。耐暑性有り。